
愛情表現

シェン

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

愛情表現

【Nコード】

N4488A

【作者名】

シェン

【あらすじ】

愛するが故にしていまう事ってありませんか？

僕は彼女を愛している。

私は彼を愛している。

でも、

でもね、

彼女は僕を、

彼は私を、

愛してはいないだろう。

愛してはくれない。

だから、

僕は彼女に、

私は彼の、

夢を語る。

夢を聞く。

面白くもない夢をね。

それが僕の、

それが私の、

ただ一つの愛情表現。

なんで告白しないのかって？

告白しない理由？

傷つくのが怖いからに、

決まってるだろ？

決まってるじゃない。

でも、

でもね、

僕は、

やっと私に、

もう一つの愛情表現の仕方がある事に気づいたんだ。

言える勇気が湧いてきた。

殺してしまおう。

告白しよう。

殺してしまえば、

告白しても、

永遠に彼女は、

きっと彼は、

僕の物になる。

私の物にはならない。

僕の愛は歪んでるよね。

手に入らないと分かってるのに、告白するなんて、酔狂だよね。

でも

それは僕が彼女を、

それは私は彼を、

愛するが故の行動。

今日も彼女に、

今日も彼の、

夢を語り終えた。

夢を聞き終えた。

今、

どうしよう

彼女は僕に背中を向けている。

緊張して彼の方を向いてらんないよ・・・。

チャンスだ。

ちょっとピンチかも・・・

このナイフで彼女の頸動脈をかつ切れば、

ん？

永遠に彼女は僕の物になる。

なんか後ろから変な感じがする・・・

ごめんな。

後ろに何かあるのかな？

殺しちゃって。

振り返ってみよう。

「ねえ、なんか変な感じがす
死ね」

e
n
d

!
?

（後書き）

何やら分かりにくい話です。

結末が知りたいのであれば、メッセージを送ってくださいましたら、お教えします。

最後までお付き合いくださいまして有難うございました！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4488a/>

愛情表現

2010年11月14日02時53分発行